

# ① インフォメーション

## 活動に使える補助金があります

### 自主防災組織活動事業費補助金（令和7年度～令和11年度）

自治公民館単位や班単位でも活用できます。

#### 防災活動事業

##### 【補助率】

補助対象経費10/10以内（補助金上限2万円）

##### 【事業内容及び補助対象経費（一部抜粋）】

- ・炊き出し訓練での炊き出し用の食料購入費
- ・避難訓練での放送機器、テント、椅子等の借上料
- ・防災マップ作成時に係る経費
- など

【お問合せ】 武雄市 防災・減災課 TEL: 0954-23-9223 MAIL: anzen@city.takeo.lg.jp

#### 防災アプリ「たけぼう」 を使ってみよう！



#### 「キキクル」で危険度チェック

- 1 「キキクル」で検索！ または、QRコードを読み込みます。



- 2 見たい場所へ地図を移動します。

- 3 キキクルは3種類あり、  
土砂災害、浸水害、洪水災害の  
危険度が分かります。

#### 武雄市 防災力向上に向けた取り組み

##### 備蓄食 を多様に

新たに追加  
従来の備蓄  
アルファ米、おかゆ、水、乳児用ミルク  
※すべてアレルギー対応  
+  
種類、パン類、缶詰

##### ワンタッチテント マット 配備

迅速にプライバシー空間を確保  
従来の段ボールヘッド、間仕切りとの併存で  
多様な居住空間を確保

##### 安心して快適に過ごせる避難所に 避難所生活の多様化に対応

安心して快適に過ごせる避難所に

・発電機の配備を拡充：1次避難所に加え、  
新たに2次避難所（小学校体育館等）にも配備  
・避難所に太陽光発電の導入を検討

##### 電力 の確保

##### 大規模地震への備えを強化

防災力を高める

##### 1

##### 2

##### 3

# ① インタビュー

## 訓練を実施して



▲ AED操作訓練



▲ 炊き出し訓練



▲ 防災トイレの組み立て



▲ 炊き出し訓練

平成23年に発生した東日本大震災を機に、その年の7月に永島区自主防災会は立ち上げられました。規約や組織図、防災マップ等を作成したものの、コロナ禍に突入し、なかなか思うように活動が出来ていませんでした。

そんな中、令和元年・3年の豪雨を経験し、区民の方から「防災対策はどうなっているのか」との声が上がったことをきっかけに、再度防災対策について見直すことにしました。防災士の角さん主体のもと、永島区では自主防災訓練を実施することにしました。老若男女を問わず21名の方に参加いただき、武雄消防署の消防士を講師としたAED操作訓練を行ったり、防災ビデオの視聴、非常食炊き出し訓練を行いました。AED操作訓練では、AEDの使い方から、役割分担や蘇生するまで

名の方に参加いただき、武雄消防署OBなどを含めた防災のプロは、意見をいたしました。今年度は、防災士や自衛隊OB、消防署OBなどを中心に区民の更なる防災意識向上となるような訓練を計画中です。このような訓練の場が区民同士の顔合わせの機会となり、災害時の共助に繋がると思います。皆さんもぜひ、市や地区で防災訓練が行われた際には参加をしてみてください。

山内町立野川内は山あいの地区が多く、土砂災害警戒区域が点在しています。土砂災害は一瞬で人家をのみこむ災害であるため、被害を懸念してしまった。区民が少しでも防災知識を身に付けていれば、災害から逃れる可能性があると思います。地域の安心・安全のために訓練を実施しようと思いました。

佐賀県防災士会の気象防災アドバイザー溝上さんをはじめスタッフ8名を招き、ハザードマップの確認や災害トイレ・非常用持ち出し袋の説明、炊き出し訓練を行いました。また、防災ビンゴゲームを実施し、楽しながら防災知識が身につくよう工夫をしました。

何人位集まつて貰えるか心配でしたが、58名の方に参加していましたが、特に女性に多く参加していたきました。参加者の関心が高かつた。また、防災トイレの組み立て方

ですが、「防災トイレの組み立てです。『防災トイレ』の現物が見られて良かった」「凝固剤を入れる体験型の訓練でよかったです」などのご意見をいただきました。

information

# 訓練 区民のつながりも

# 身につける防災知識

訓

樂

しみながら

たのが、防災トイレの組み立て方です。「防災トイレの現物が見られて良かった」「凝固剤を入れる体験型の訓練でよかったです」などのご意見をいただきました。

今年度も6月下旬に第2回防災訓練（研修会）を実施します。内容は昨年の防災訓練アンケートのご意見・ご要望を予定して、避難所や避難経路の確認、段ボールペッドの組み立て方等を学べたらと考えています。参加人数を増やし、小地域にも参加者の声を広めていきたいです。

立野川内区自主防災会会長  
知北孝逸さん

interview